



対策 ACTION



読者アドバイス ネットトラブル 私の対策

市広報10月号特設サイトで募集したネットトラブルに関する皆さんのご意見を紹介します。

子どもたちとのちょっとした会話を通じて、早目にトラブルの兆候をつかむようにしています。
T・Mさん(64歳・男性)

中学生までは、使用できる端末はキッチンにあるパソコンのみにしています。
Y・Tさん(36歳・女性)

使用させるにあたり、親もしっかりと責任を持って、利用のルールを子どもと話し合うのがよいと思います。
T・Kさん(49歳・男性)

子どもが何をしているのか、よく把握すること。ケータイは利用制限を設定すること。
N・Mさん(35歳・女性)

特集2 現役子育て ネット被害から

生活の中で欠かせないものとなりつつあるインターネットを介したトラブルを

世代座談会!! 子どもを守ろう

ケータイ。連絡手段として活躍する一方で、起こすきっかけとなっています。[問] 生涯学習課 ☎21-1834



ネット上で悪口の書き込み。それは正しい使い方?



ネット自体が悪い訳ではありません

正しい使い方を教えてあげましょう

家庭を超えた取り組みが必要では?

大切なのはコミュニケーション

みやかわ ゆみ
宮川 由美さん
子: 中学1年生、小学6年生

ひたか みか
日高 美香さん
子: 小学6年生、小学4年生

しみず ひろこ
清水 浩子さん
子: 高校3年生、小学5年生

おおさこ まさひろ
大迫 雅浩さん
子: 高校1年生、小学6年生

ネットそのものに問題があるのでしょか?

宮: ネット自体が悪い訳ではないと思います。
大: ケータイは、子どもとの連絡手段にもなっています。
清: だからこそ、ネットの上手な

清: 「大人ならこつう風を使うよってことを示すですね。」
日: はい。ケータイを持たせることではなく、ネットでの上手なコミュニケーションを知らないことが問題なのでしょう。
大: ネットの指導を含めて、まずは親と子で積極的なコミュニ

ケーションを取らないといけないということですね。
宮: そうですね。普段から会話ができれば、もしネット上で子どもがいじめられても、気付くこともできます。
日: 親もネットのことを勉強して、「フィルタリング」などを活用して、トラブルを未然に防ぐようにしたいですね。
清: 街頭指導委員など、青少年指導をしている地域団体にも協力してもらい、地域全体で啓発を行うのも有効だと思います。
宮: その通りです。まずは家庭で話し合い、その後、地域ぐるみで問題を防いでいきたいですね。
※フィルタリング: 子どもに見せたくないサイトにアクセスできないようにする機能。

大: メールアプリでのトラブルの原因は、既読無視の娘から「メールアプリ(LINEなどで悪口を言われたと相談されたことがあります。」
大: ネットを超えた取り組みが必要では?
宮: 連絡すれば、すぐに返事があるはず」と思う子がいれば、

「後から返せばいいや」と思う子もいて、解釈は人によって違いますよ。
日: 連絡がすぐに返ってこなくても普通だっことを教えないといけないですね。
清: そうしたことに過敏にならないのは、使い始めてきちんとした判断力がまだ身に付いていないからでしょう。
大: ゲームに夢になって無意識に課金したり、ネット上の対応で相手を理解したつもりになったりするのも、正しい判断ができていないからでしょうね。
※既読無視: 受信者がメッセージを確認すると、そのことが送信者に伝わります。受信者が確認しても返信をしないことを「既読無視」と呼びます。

リスク RISK

子どものネット利用で、悩みはありますか?

宮川さん(以下、宮): 子どもが動画投稿サイトに夢中で、勉強がおろそかになっています。
日高さん(以下、日): うちも似た



画面の向こう側の相手はどんな人か分かりません



無料のはずのゲームで高額請求

相談窓口

インターネットに関するトラブルは、最寄りの警察署まで相談してください。早めの対応が問題の早期解決につながります。

- 県警察本部警察安全相談室 ☎26-9110 / #9110
- 宮崎北警察署 ☎27-0110
- 宮崎南警察署 ☎50-0110
- 高岡警察署 ☎82-4110

私たちは、各種団体の協力を得ながら青少年の健全育成のための事業に取り組んでいます。私も一児の父として、子どもたちの健全育成のため、目配り・気配りしていきたいと思っています。



生涯学習課 主任主事
あらどの じゅんいちろう
荒殿 潤一郎